

2016年2月4日

今後も安全・安心にご利用いただけるよう整備を推進してまいります

3月26日(土)より
東上線 和光市駅ホームにて可動式ホーム柵の使用を開始します！

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、2016年3月26日（土）より、東上線 和光市駅ホーム（1・4番ホーム）にて、可動式ホーム柵の使用を開始いたします。

可動式ホーム柵は、ホームでの安全性およびバリアフリー化の向上を目的に設置するもので、当社としては東武アーバンパークライン 船橋駅、柏駅に続き3駅目の導入となります。和光市駅の可動式ホーム柵については、東京メトロ有楽町線・副都心線と相互直通運転する列車等が発着する2・3番ホームで既に設置・稼働しております（東京メトロ設置、2012年7月から使用開始）が、このたび東上線側の1・4番ホームにも設置されることにより、全てのホームにおいて整備されることとなります。

この可動式ホーム柵の設置は、国土交通省、埼玉県、和光市および当社が協力して整備を行っており、現在はホーム柵本体の設置工事に向け、準備を鋭意進めています。

なお、東上線では川越駅においても、2017年度の設置を予定に可動式ホーム柵の整備を進めてまいります。

詳細は、以下のとおりです。

1 設置箇所

東上線 和光市駅ホーム（1・4番ホーム）

2 使用開始日（予定）

2016年3月26日（土）初列車より

※使用開始日は、都合により変更となる場合がございます

※設置工事については、以下のスケジュールにて行います

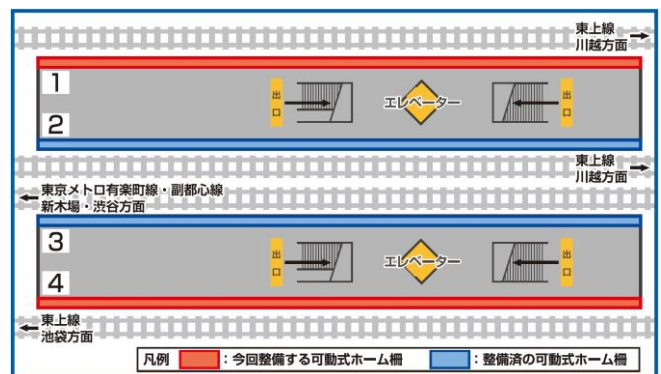
- ・4番ホーム（東上線 池袋方面行き 上りホーム）…2016年 2月14日（日）より
- ・1番ホーム（東上線 川越方面行き 下りホーム）…2016年 2月21日（日）より

3 可動式ホーム柵の開口数

1・4番ホームとも各40口 ※10両編成車両対応（ドア数40 1両4ドア×10両）



△ 和光市駅東上線側ホーム 可動式ホーム柵設置イメージ



△ 和光市駅 可動式ホーム柵設置図

以上